

今年も雨だったけど楽しんだよ！

2014年の「こどもの冒険学校」報告 大見則親

8月23日から24日の土日、滋賀県大津市葛川町坊村で、今年も冒険学校を開催しました。復活3年目の今年は、なんと2ヶ台の21人の子供たちが参加。しかし天気は昨年に引き続き、雨または曇の予報で、はたして子供たちに楽しんでもらえるか不安でしたが、沢登りのときだけは雨も降らず、泳いだり、流れのきついところはロープに引っ張ってもらって突破したり、岩から飛び込んだりで大いに楽しみました。

沢からあがる頃から、遠くでゴロゴロ聞こえてきた。夜は土砂降り雨の中、みんなで飯ごうでご飯を焚いて、野菜を刻んで、カレーライス。直径60cmの大なべ3つに作ったカレーは、思い切り遊んで空っぽのお腹にすべて消えて行きました。さて雨はまだ続いている。

キャンプファイヤーは出来るのかな?しかしいくら待っても雨は止みません。しかたなく、屋根のある煮炊きエリアのかまどを囲んで「ハンカチ落とし」「船長さんが言いました」でミニファイヤーで楽しみました。夜も遅くまでバンガローから子供たちの声がしていました。

日曜日にも沢登り。上級生は夏山セミナーや救助隊のスタッフのサポートで遡行を楽しみ、下級生は10mのカップの川流れにチャレンジしました。

今年は常任理事会・理事会の協力で、各会からの大口参加があったこと、スタッフも夏山セミナーの協力が得られ若返りが出来たなど、変化が見られた。来年以降も、さらなる内容の充実を図り、もっともっと楽しい「こどもの冒険学校」にしていきたいと考えています。

以上

